平成30年6月定例会　議案等に対する賛否について

※表中の見方:「○」＝賛成 「×」＝反対 「―」＝当該案件採決時に議場不在
※議長は表決に加わらないため、「／」としています。

【市長提出議案】

議案番号	件　名	議決日	議決結果	自由民主党（22人）																					公明党（4人）				社会民主党議員会（3人）			日本共産党（2人）		会派 誠政（2人）		光（2人）		日本維新の会（2人）		フォーラム38（1人）
				久保 大憲	松井 邦人	金谷 幸則	泉 英之	石森 正二	竹田 勝	舎川 智也	押田 大祐	江西 照康	高田 真里	高道 秋彦	成田 光雄	横野 昭	金厚 有豊	鋪田 博紀	高田 重信	村上 和久（議長）	村家 博	有澤 守	高見 隆夫	柞山 数男	五本 幸正	松尾 茂	松井 桂将	佐藤 則寿	堀江かず代	岡部 享	東 篤	村石 篤	小西 直樹	赤星ゆかり	尾上 一彦	橋本 雅雄	上野 蛍	島 隆之	木下 章広	金井 毅俊	大島 満
議案第99号	平成30年度富山市一般会計補正予算（第1号）	6/29	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第100号	平成30年度富山市企業団地造成事業特別会計補正予算（第1号）	6/29	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第101号	平成30年度富山市賃貸住宅・店舗事業特別会計補正予算（第1号）	6/29	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第102号	富山市職員の自己啓発等休業に関する条例制定の件	6/29	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第103号	富山市市税条例等の一部を改正する条例制定の件	6/29	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第104号	富山市介護保険条例の一部を改正する条例制定の件	6/29	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第105号	富山市旅館業法施行条例等の一部を改正する条例制定の件	6/29	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第106号	富山市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定の件	6/29	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第107号	富山市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担額を定める条例等の一部を改正する条例制定の件	6/29	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第108号	工事請負契約締結の件（旧五福小学校解体工事）	6/29	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第109号	工事請負契約締結の件（上滝小学校大規模改造（その3）主体工事）	6/29	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第110号	工事請負契約締結の件（第2期呉羽南部企業団地整地（その1）工事）	6/29	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第111号	工事請負契約締結の件（第2期呉羽南部企業団地整地（その2）工事）	6/29	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第112号	工事請負契約締結の件（富山港線軌道施設整備（その1）工事）	6/29	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第113号	土地処分の件（呉羽南部企業団地分譲地）	6/29	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第114号	財産取得の件（防災行政無線設備（その1））	6/29	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第115号	訴えの提起の件	6/29	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第116号	富山市副市長の選任に関し同意を求める件	6/29	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告第5号	専決処分について承認を求める件（富山市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例制定の件）	6/29	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告第6号	専決処分について承認を求める件（富山市市税条例の一部を改正する条例制定の件）	6/29	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告第7号	専決処分について承認を求める件（工事請負契約締結の件（水橋フィッシャリーナ水面係留施設外整備工事））	6/29	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

【議員提出議案】

議案番号	件　名	議決日	議決結果	自由民主党（22人）																					公明党（4人）				社会民主党議員会（3人）			日本共産党（2人）		会派 誠政（2人）		光（2人）		日本維新の会（2人）		フォーラム38（1人）
				久保 大憲	松井 邦人	金谷 幸則	泉 英之	石森 正二	竹田 勝	舎川 智也	押田 大祐	江西 照康	高田 真里	髙道 秋彦	成田 光雄	横野 昭	金厚 有豊	鋪田 博紀	高田 重信	村上 和久（議長）	村家 博	有澤 守	髙見 隆夫	柞山 数男	五本 幸正	松尾 茂	松井 桂将	佐藤 則寿	堀江かず代	岡部 享	東 篤	村石 篤	小西 直樹	赤星ゆかり	尾上 一彦	橋本 雅雄	上野 蛍	島 隆之	木下 章広	金井 毅俊	大島 満
議員提出議案第8号	地域公共交通に対する支援の拡充を求める意見書	6/29	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出議案第9号	旧優生保護法による不妊手術の被害者救済を求める意見書	6/29	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出議案第10号	「カジノリゾート整備法案」の廃案とともに「カジノリゾート推進法」の廃止を求める意見書	6/29	否　決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	／	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×
	（反対討論要旨／自由民主党・石森議員） 外国人観光客の誘致は、国の重要施策であり、その経済効果によりインバウンドの重要性が認識されている。 国では、2030年には六千万人の目標をたてており、目標をクリアすることで、地域の観光施設及び観光産業の活性化に寄与する。 その観点からカジノリゾート整備法案は、欠かすことのできない法案である。目標達成のため、ホテルの数や質を高めていく必要がある。 特に日本の5つ星ホテルの数の少なさが指摘されており、国別にインバウンドの外国人観光客と5つ星ホテル数や、観光収入との間には高い相関関係があり、5つ星ホテルや観光客をどう誘致するかの課題の解決策の一つとして、カジノを含む総合リゾート整備が必要である。「IR」の整備は、他のギャンブルまでを含めた法整備を行い、依存症対策を確立すべきであり、反対討論とする。																																								
	（賛成討論要旨／日本共産党・小西議員） 「カジノ実施法案」は国民の6～7割が反対しているが衆議院で6月19日に自、公と維新等が強行採決した。 同法案は刑法で禁じた賭博を合法化し、民間事業者が私的利益のためにカジノを開設するのを認め、ギャンブル依存症や多重債務者を増やし、生活破たんや治安悪化も懸念される。 公営競技やパチンコなど既存のギャンブル依存症の疑いのある人は320万人と世界で最も深刻だ。 政府は世界最高水準のカジノ規制、依存症対策をするとしているが、カジノ面積の上限も外し、客へ金の貸付けをカジノ企業に認めている。 この8年間、日本の外国人観光客増加率は386%だ。 カジノなしでも観光は充分発展している。 人の金を巻き上げる賭博に経済効果などは無い。 百害あって一利なしの悪法である。 国に「カジノ法案」廃案の意見書を提出する賛成討論とする。																																								
議員提出議案第11号	安倍政権の疑惑・不祥事に対する真相究明及び責任追及を求める意見書	6/29	否　決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	／	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×

【請願】

案件番号	件　　名	議決日	議決結果	自由民主党（22人）																					公明党（4人）				社会民主党議員会（3人）			日本共産党（2人）		会派 誠政（2人）		光（2人）		日本維新の会（2人）		フォーラム38（1人）
				久保 大憲	松井 邦人	金谷 幸則	泉 英之	石森 正二	竹田 勝	舎川 智也	押田 大祐	江西 照康	高田 真里	高道 秋彦	成田 光雄	横野 昭	金厚 有豊	鋪田 博紀	高田 重信	村上 和久（議長）	村家 博	有澤 守	高見 隆夫	柞山 数男	五本 幸正	松尾 茂	松井 桂将	佐藤 則寿	堀江かず代	岡部 享	東 篤	村石 篤	小西 直樹	赤星ゆかり	尾上 一彦	橋本 雅雄	上野 蛍	島 隆之	木下 章広	金井 毅俊	大島 満
平成30年分請願第4号	主要農作物種子法の復活等を求める意見書の提出を求める請願	6/29	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	／	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○
	（賛成討論要旨／日本共産党・赤星議員） 「主要農作物種子法」が廃止された。種子法は憲法と同じく先の大戦の反省に立ち二度と国民が飢えることがないよう都道府県に優秀な種子の開発供給を義務づけ国民を守るために生まれた。 都道府県は農業組合と協力し土地の気候風土にあった稲や麦、大豆の奨励品種を決め種子を増やし農家に安定的・安価に供給し、国は農業試験場などに財政援助してきた。 ところが国は『農業競争力強化プログラム』で種子法が「民間の意欲を阻害」とし、遺伝子組み換えで有名な海外大資本が参入を狙う。 種子法廃止で日本の主食を守ってきた公的種子の開発・供給システムが崩れ日本農業を弱体化させる。 自然界の動植物、人の生命に関する問題だ。種もみ産地日本一、水稲中心の富山市農業、消費者にも大問題。 地産・地消で安全な食糧を願う農業者、市民の願いを国に届けよう。																																								
平成30年分請願第5号	請願・陳情における意見陳述の制度化に向けた請願書	6/29	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	／	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○
	（賛成討論要旨／社会民主党議員会・村石議員） 本請願の趣旨は、「請願・陳情の委員会審議の前に、請願者や陳情者がその内容について、意見陳述をしたい場合に、それができるよう制度化を検討いただきたい」であり社会民主党議員会は、本請願に賛成する。 賛成の理由については、一つに意見陳述を制度化している自治体があること、二つに議会改革の中の住民参加としても重要な課題であること、があげられる。 岐阜県の多治見市議会は、議会活性化の取り組みの一つとして、請願者が直接議会に対して意見を述べる意見陳述制度（5分以内）を平成26年6月議会から試行し、平成27年9月議会から制度化して実施している。 住民自ら地域のことを考え、自らの手で治めていく住民自治が基本であることを考えると地方自治の実現のためには住民参加は、必要であると考える。																																								
	（賛成討論要旨／日本共産党・小西議員） 請願者はこの間の諸会議を熱心に傍聴し、議会改革の請願を12月議会、3月議会に提出している。11月29日の議会改革検討調査会では「現状でも参考人として意見が聞ける」とし「現状のまま」とした。 12月議会の総務文教委員会で意見陳述を申し入れ、多くの時間と労力を使い準備をしたが委員会で否決、実現しなかった。 委員会審査の場での意見陳述は、請願や陳情の主旨の説明と思いを直接伝えることで審査の充実を図る大変、有効な情報・手段になる。 宇都宮市、高松市、上越市など多くの議会で制度化されている。 現制度の不都合を経験した市民からの議会改革に前向きな提案で、市民に開かれ・寄り添い・身近で信頼される富山市議会を築く必要な制度だ。 この請願を採択し、議会の改革をさらに前に進めることをお願いして賛成討論とするものである。																																								

※表中の討論要旨については、各議員が発言内容を1案件あたり350字以内にまとめたものを掲載しています。（討論の掲載順は実際の発言順としています。）
※各発言の全文については、「富山市議会インターネット中継」の6月29日開催の本会議分、または、「平成30年6月富山市議会定例会会議録」（平成30年8月下旬発行予定）
にて、ご確認ください。